

シンガポール・スクール体験&ホームステイ



プログラム参加費 278,000円

旅行代金 95,000円

期間 平成29年7月30日(日)～8月16日(水)
* 出発日の前日は、事前研修会です対象・定員 中学2年生～高校3年生
20名(最少催行6名)

場所 シンガポール

協力 シンガポール教育省

利用航空会社 デルタ航空(直行便)

*プログラム参加費・旅行代金の詳細は『事業概要』の項目をご参照ください

プログラム

7/29 (土)	夕刻	事前研修会
7/30 (日)	夕方	成田空港より出発
	深夜	シンガポール空港到着(ホテル泊)
7/31 (月)	日中	シンガポール市内見学
	夕方	ホストファミリーとマッチング
8/1 (火)	午前	植物園
	午後	リトルインディア
8/2 (水)	午前	鳥類公園
	午後	クラフト体験
8/3 (木)	終日	学校体験
8/4 (金)	午前	海洋水族館
	午後	ユニバーサル・スタジコ
8/5 (土)・8/6 (日)	終日	ホストファミリーと過ごす
8/7 (月)	午前	独立記念日式典
	午後	教育省表敬訪問
	夜	文化交流会(日本文化紹介)
8/8 (火)	終日	ホストファミリーと過ごす(独立記念日)
8/9 (水)	終日	動物園
8/10 (木)	終日	学校体験
8/11 (金)	終日	学校体験
8/12 (土)・8/13 (日)	終日	ホストファミリーと過ごす
8/14 (月)	終日	学校体験
8/15 (火)	終日	学校体験
8/16 (水)	早朝	シンガポール空港発
	午後	成田空港到着、通関後解散

*天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。



特色

- ホームステイは1家庭に1名
- 日本語を勉強している中学生の家にホームステイ
- 学校体験(シンガポールの中学校)
- 独立記念式典に参加(中学校にて)
- シンガポール教育省表敬訪問
- 多彩な地域見学

現地情報

気 候 : 平均気温は27℃で、赤道直下の国です。この時期は乾季で、日差しが強い季節です。

気 温 : 最高気温 29℃ 最低気温 26℃ (7・8月)

時 差 : 日本が1時間進んでいます。

現地通貨: シンガポールドル



ユニバーサルスタジオ見学



マーライオンとサンズの前で



授業風景



ホストファミリーとマッチング

体験記

青森県 高3 女子

私は初めての海外、シンガポールを体験しました。多民族国家ならではの食事や生活に最初は全く慣れませんでした。ホストファミリーの優しさのおかげでシンガポールを楽しめました。そして、たくさんの事に驚かされました。私が1番驚いたのは学校生活です。私が行った学校は授業の仕方が日本とは全く違って、学校にはWi-Fiがあり、基本的にiPadを使って授業を受けます。教科ごとの連絡も全てメールで送られ、レポートなども全てiPadから提出します。毎時間違う教室で授業をするので広い校舎の中での移動が大変でした。授業中は携帯も飲食も許されていますが、それでもみんな頭が良く、優秀でした。学校の他に、語学センターというところで日本語やフランス語など自分の学びたい語学を学び、それとは別に塾もあります。シンガポール人は本当に勉強熱心だと思いました。そして私たちは運良く、シンガポールの独立記念日を経験することができました。独立記念日前もシンガポールの街中には国旗や独立記念日を祝うポスターがたくさんあり、1日に何十回見たかわかりません。また、学校でもセレブレーションがあり、独立記念日にはオリンピックの開会式のようなパレードがあり、それはテレビでも中継されていました。みんな赤や白の服を着ていて、シンガポール人は自分の国が好きでとても大切にしていることが伝わってきました。また、生活していく中で最初は全く聞き取れなかった英語も徐々に慣れていき、家族同士の会話もだいたい何を話しているかわかるようになりました。私は語学力向上という目標があったので、ホストファミリーに褒められた時はとても嬉しかったです。シンガポール最後の日には、またシンガポールに来てホストファミリーと再会すると約束をしました。今回の体験で私は勉強面、生活面、精神面ととても成長することができました。本当に貴重な良い経験をする事ができ、ホストファミリーやKSKK、そして自分の家族にも感謝しています。ありがとうございました。

体験記

神奈川県 中3 男子

私は、今回生まれて初めて他人の家で長い間過ごしました。しかも、海外のお宅。まず驚いた事は、家政婦さんがいるという事です。シンガポールの家庭では、さほど珍しい事ではないそうです。シャワールームのドアが、透明という事も驚きました。日本だと曇りガラスが多く使われています。どうして曇りガラスを使わないのかなと思いました。私はもう一つ、とても驚いた事があります。それは、シンガポールの学校の進度の速さです。私が通っている中等教育学校も、日本国内では進度が早い方です。しかし、シンガポールの学校の進度の速さは、ケタ違いでした。シンガポールは、なぜこんなに早く授業が進むのだろう。そんな疑問が湧くほどでした。日本語の先生に聞いてみると、シンガポールの教育体制にあるのだと思いました。シンガポールの学生は、小学校6年生の時、全員が国のテストを受け、その成績によって中学校が決まります。そして、そのテストの結果で上位5%以内に入った生徒だけが、日本語などの第3言語を学ぶ権利が与えられるのだそうです。日本でこんなテストを導入したら間違いなく大きな反発が出るでしょう。「小6で決めていいのか」、「不公平だ!!!」と。私はシンガポールの学校へ短い間だったけれど通って良かったと思います。今まで、当たり前だったものに疑問を感じ、こうして考える事が出来るようになったからです。他にも高速道路についても疑問を持つようになりました。日本の場合、高速道路を使う場合、お金を払います。しかしシンガポールの道路は高速道路のように、片側3車線で信号がなく規制速度90kmの道路がタダで使えます。なので日本の道路とシンガポールの道路は、全く違うものだと感じました。逆に道路が発展している分、電車路は日本の都市部ほど充実していません。このように日本とは全く違う歴史を歩んできた国で実際に生活してみるので、今まで気付かなかった日本の良い所を知る事ができました。これは私にとって、一生の宝となるものだと思います。